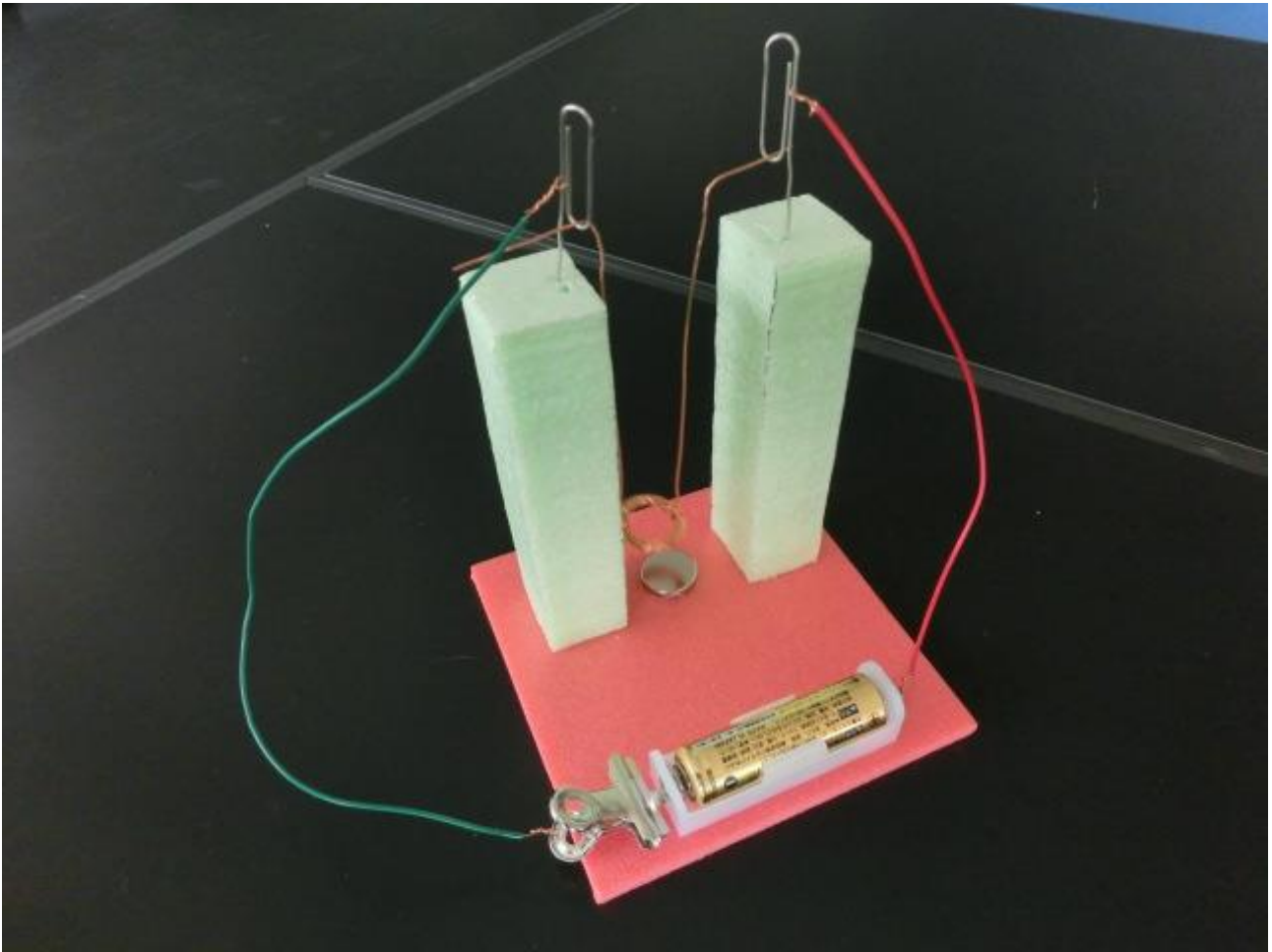


# 電気ブランコ



電気ブランコは、電流によって生じる磁界と磁石の磁界との関係、ものの落下運動との関係を繰り返し、動き続ける工作です。単純なモーターは、この動きが回転運動になっていくわけですが、その基本的な動きを考えるには適した教材ではないでしょうか。

また、ネオジウム磁石が安価に手に入るようになったことで、反応もよく、動きもダイナミックな電気ブランコをつくることができるようになりました。

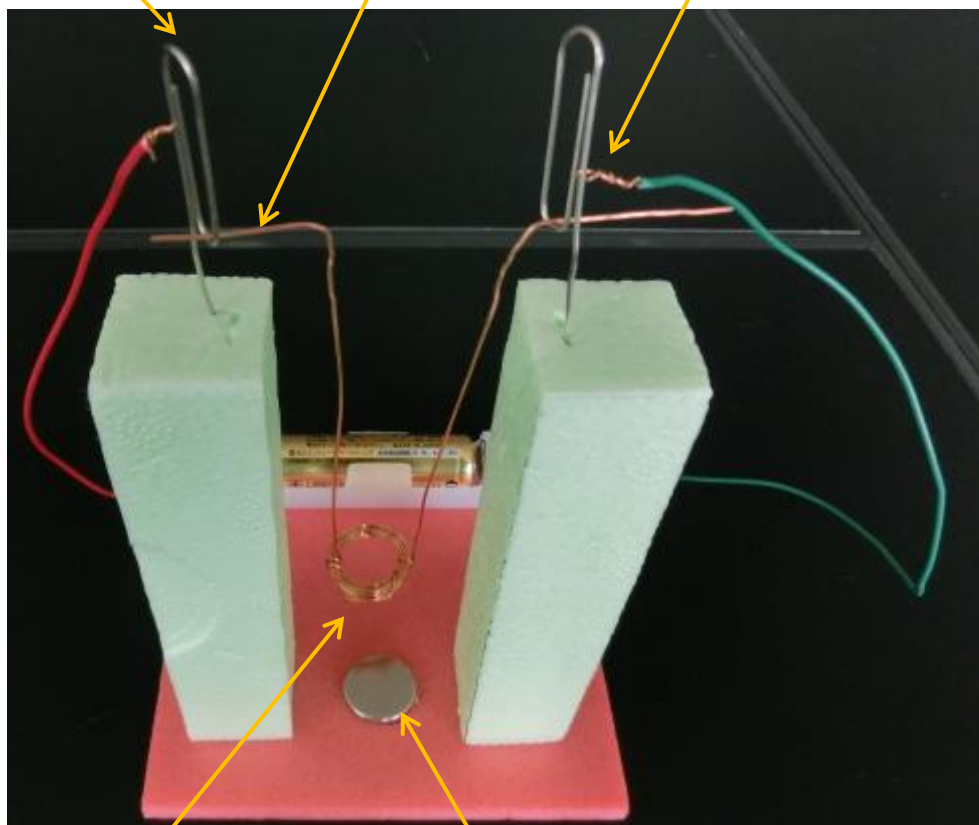
## 【準備するもの】

- ・エナメル線 0.6mm 程度
- ・20×20×100(mm)の発泡スチロール 2本
- ・100×100(mm)の台（この場合は発泡スチロール板）
- ・ネオジウム磁石  
※100円ショップで購入可能
- ・単3電池（及び電池ボックス）
- ・クリップ 2本
- ・導線
- ・目玉クリップ
- ・紙やすり

ブランコの両端のエナメルを下半分程度、紙やすりで削る。

クリップの片側を伸ばして差し込む。  
※差し込む深さで、ブランコとネオジウム磁石の距離を調節する。

導線をクリップにつなぐ。

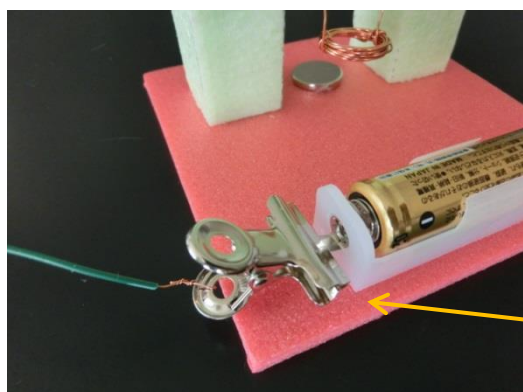


単3乾電池に5回程度巻く。  
セットするときには、よく振れるように  
ネオジウム磁石との距離を調整する。

ネオジウム磁石を両面テープで貼る。  
※2つ付けてもよい。より反応がよくなる。



ただし、反応がよすぎて振れなくなってしまう  
ことも。



スイッチは目玉クリップで。